

# ふらのワイン

富良野市ぶどう果樹研究所

住所 富良野市清水山 WEB <http://www.furanowine.jp/>

直売所 有 訪問・見学 可 営業時間 9:00～17:00 定休日 年末年始



ふらのワイン（富良野市ぶどう果樹研究所）は、十勝ワインに続き、行政が手掛けるワイナリーとして1972年に試験醸造を開始しました。斜面が多い富良野の農地に適した農作物としてブドウが出来ないかとの当時の市長の考えからでした。当初はセイベル種を中心としたワイン造りでしたが、生食用ブドウ、醸造用品種も加わり、今では直営圃場20ha、生産者圃場30haの畑でセイベル13053、セイベル5279、ふらの2号、ツヴァイゲルトレーベ、ミュラートウルガウ、ケルナーを中心にフランス系品種も栽培しています。農芸化学の知識を最大限利用して、ブドウを栽培し、作り手のこだわり、思想、センスによって作られたオリジナリティのあるワインは「農芸品」であると考えています。



## WINERY DATA

- 醸造免許取得年：1972年
- 主な醸造品種：セイベル13053、セイベル5279、ふらの2号、ツヴァイゲルトレーベ、ミュラートウルガウ、ケルナー
- 栽培面積：直営圃場20ha、生産者圃場30ha
- 購入方法：ワイナリー直営SHOP、自社WEBサイト、道内百貨店・酒販店等  
<http://www.furanowine.jp/>
- 主なラインナップ：ふらのワイン赤・白・ロゼ、シャトーふらの赤・白、バレルふらの赤・白・夏の晩酌・ミュラートウルガウ

# 多田ワイナリー

有限会社多田農園

住所 空知郡上富良野町東9線北18号 WEB <https://tada-wine.com/>

直売所 有 訪問見学 可 営業時間 土・日・祝 9:00～17:00 定休日 平日



多田ワイナリーを営む多田農園は、明治時代から長く続くニンジンなどを生産する農家です。多田繁夫さんがワイン造りに興味を持ち2007年にピノ・ノワールを植えたのが始まりで、栽培には困難もありましたが、シャルドネやメルロ、パッカスなども増やして現在の畑は4haになりました。委託醸造によるワイン造りののち、2016年には醸造所を建設して、栽培から醸造までを自ら手掛けるワイナリーとなりました。野生酵母による発酵にこだわって造られたワインは、無濾過でボトルに詰められて送り出されます。また、地域の障がい者施設と連携して働く機会を設けたり、宿泊施設を利用した農業体験による交流にも取り組んでいます。



## WINERY DATA

- 醸造免許取得年：2016年
- 主な醸造品種：  
ピノ・ノワール、シャルドネ、メルロ、パッカス
- 栽培面積：4ha
- 購入方法：ワイナリー直営SHOP、自社WEBサイト  
<https://tada-wine.com/>
- 主なラインナップ：  
ピノ・ノワール、シャルドネ、メルロ、パッカス



# Domaine Raison (ドメーヌレゾン)

株式会社Domaine Raison

住所 空知郡中富良野町東1線北4号 WEB <https://domaine-raison.com/>

直売所 有 訪問・見学 可 営業時間 10:00~17:00 定休日 不定休



上川エリア



Domaine Raisonは、宿泊施設やワイナリーなどを全国で展開するレゾンディレクションが中富良野町に2019年開設したワイナリーです。ブドウ栽培は2016年に開始。中富良野、富良野の合計40haの自社圃場では、ソーヴィニヨン・ブラン、ピノ・ブラン、ピノ・ノワール、リースリング、ゲヴェルツトラミネール、ピノ・グリ、シャルドネ、ツヴァイゲルトレーベ、ケルナー、ミュラートウルガウ、メルロとヨーロッパ系の多様な品種を栽培しています。サステナブルを軸とした人間と自然が共存できる環境でのワイン造りを目指し、冷涼な気候ならではのフルーティーな酸味が生きたワインが特徴です。



## WINERY DATA

- 醸造免許取得年：2019年
- 主な醸造品種：シャルドネ、ツヴァイゲルトレーベ、ソーヴィニヨン・ブラン、ケルナー、ミュラートウルガウ
- 栽培面積：40ha
- 購入方法：ワイナリー直営SHOP、自社WEBサイト <https://domaine-raison.com/>
- 主なラインナップ：樽発酵シャルドネ、樽熟成ツヴァイ、極甘口ケルナー、etc

## 株式会社森臥

**住 所** 名寄市弥生674番地 **W E B** <https://shinga-shinga.jimdofree.com/>

**直 売 所** 有 **訪 問 見 学** 可 (要予約) **営 業 時 間** 年間数日の販売日のみ営業



2019年に醸造を開始した名寄市の森臥は、竹部裕二さん、麻理さん夫妻が営む北海道内でも最北に位置するワイナリーです。2011年から栽培を始めた3haの自社畑で主に栽培されているのは、寒さに強いバッカスと小公子です。それでも、道北の寒さは厳しいため、春の遅霜への対策は欠かせず、燃料を燃やすなどの作業を行うことで、ブドウの萌芽を守っています。その後、2014年から5年間の委託醸造を経て、自らのワイナリーを立ち上げました。100%名寄産のブドウにこだわり、北海道の大地を表現できるワイン造りを目指しています。ワイナリー名の森臥は、畑を囲んでいる「森」と臥薪嘗胆の「臥」を合わせて命名されたものです。



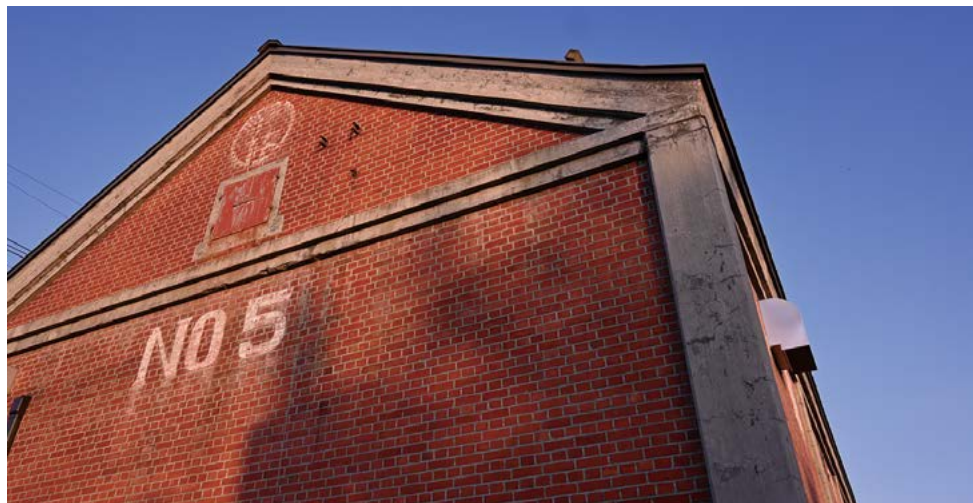
### WINERY DATA

- 醸造免許取得年：2019年
- 主な醸造品種：バッカス、小公子
- 栽培面積：3ha
- 購入方法：ワイナリー直営SHOP、酒販店
- 主なラインナップ：Bacchus、小公子

雪川醸造合同会社

住所 上川郡東川町東町2丁目1番6号 WEB <https://www.snowriverwines.com/>

直売所 無 訪問・見学 不可



2021年、ワイン特区として認定された東川町に初めて誕生したワイナリーが雪川醸造です。近年、移住者が増えている東川町ですが、山平哲也さん、未来さん夫妻も2020年に「地域おこし協力隊」として東京から移住。その後、雪川醸造を設立してブドウ栽培とワイン造りを開始しています。醸造所は町の中心部にあるレンガ造りの倉庫を再利用したもので、初仕込みの2021年には、東川町で栽培されたセイベル13053、ピノ・ノワール、シャルドネ、トラミナー、シルヴァナーなどを使ったワインづくりでしたが、2022年から町外産のブドウを用いたワインづくりもはじめています。また、町内にある2haの自社畑では、ソーヴィニヨン・ブラン、シャルドネ、ゲヴェルツトラミネール、ピノ・ノワール、ツヴァイゲルトなど9品種のブドウ栽培を始めています。北海道の食材を使った和食に合う芳醇なワインを目指します。



## WINERY DATA

- 醸造免許取得年：2021年
- 主な醸造品種：セイベル13053、ソーヴィニヨン・ブラン、シャルドネ、ピノ・グリ、ツヴァイゲルト、ピノ・ノワール、ナイアガラ、キャンベル・アーリーなど
- 栽培面積：2ha
- 主なラインナップ：スノーリバーシリーズ

# カムイ・メトツ・ヌプリ

トカプチ株式会社

住 所 空知郡上富良野町東5線北23号 WEB <https://tokapuchi.jp>

直売所 無 訪問見学 不可



ワイナリーを運営しているトカプチ株式会社は、北海道内の4カ所で国内最大規模のオーガニック農場を展開しています。その中で、カムイ・メトツ・ヌプリのブドウ畑である上富良野町のカムフラノイは、山脈に囲まれた日当たりの良い南斜面の丘でバイオダイナミック農法によりブドウ栽培を行っています。ワイナリーの建物は、自社保有林から新月伐採したカラマツ材を使用した八角形のログハウスで、醸造にはテラコッタを中心とした醸造容器を用い、ログハウスに隣接した場所には、畑の斜面を利用した半地下の熟成庫があります。ブドウ作りから醸造まで、人と地球に優しく次世代まで安心して暮らせる環境づくりを意識して、ワイン生産を行っています。



## WINERY DATA

- 醸造免許取得年：2023年
- 主な醸造品種：山幸
- 栽培面積：7.5ha
- 購入方法：酒販店
- 主なラインナップ：レラ・カント、トイ・ホブニ、ミンツチ